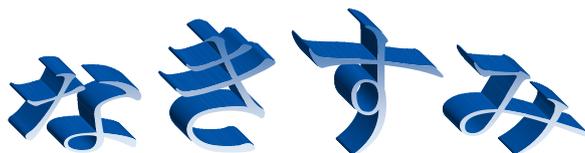




明石市立魚住東中学校 校長通信



2020年
5月15日
(金)第3号
学校長 堂本学

今は我慢の時、みんなの力で乗り切りましょう！

4月当初より臨時休校が続いていますが、皆さんはどのように過ごしていますか？新型コロナウイルスの感染が広がり、普段とは全く違う春となっていると思います。学校に行けない、友達と会えない、部活ができないなど、しんどい気持ち・不安な気持ちを抱えているのではないかと心配です。私自身も自粛・自粛でストレスがたまり、イライラが募る毎日です。やっぱり学校は生徒がいないと成り立ちませんし、面白くありません。早く学校が再開し、皆さんと勉強したり、部活動をしたり、一緒に行事をしたいです。現在、少しずつ、自粛の成果が出てきています。今、自分のできることをしっかりとやって、学校再開に備えてほしいと思います。



こんな時ですが、いいニュースを目にしたので紹介します。これは、アメリカのニューヨーク州知事のアンドリュー・クオモ氏のもとに届いた一通の手紙のお話です。

クオモ様、この手紙はあなたの目に届かないかもしれない。この国を襲う大災害のせいで、想像以上にご多忙のことと思います。我が国は、危機に瀕しています。それについて疑いはありません。私は元農家で北東のカンザスの田舎で、妻と二人で暮らしています。妻には肺が一つしかありません。残された肺は、度々問題を起こします。彼女は糖尿病も患っています。私たちは70歳を超え、正直言って妻のために恐れを感じます。この封筒にN95マスクを一つ同封します。現役農家時代から残っていたものです。未使用です。もし可能なら、このマスクをあなたの州の医者か看護師にあげてください。自分の家族のために4つ持っておきます。素晴らしい陣頭指揮を続けてください。デニスとシャロンより。

2020. 4. 24

クオモ氏談：「マスクが5つある。あなたならどうしますか？5つとも自分のためにキープする。それとも隠しておきますか？あなたと他人のためにすべて持っておくか？この人は、一つのマスクをニューヨークに送る。医師と看護師のために…。なんて美しい話なんだ。なんて寛大なことか。このような気持ちが、この国を美しくする。この寛大な精神が、現在目にする醜い光景を隠してくれる。」

人が持つ美しい部分の感動的なエピソードですね。そして、それを紹介し市民を導こうとするリーダーも素晴らしいと思います。